

村の出来事

村内の出来事、話題をお届けします

B・Bが占冠にやってきた!!

2 | 7



B・B 12月21日

北海道日本ハムファイターズのマスコットB・B（ビー・ビー）が占冠村コミュニティプラザで住民との交流会を行いました。コミュニティプラザには、約50人の村民が集まり、色紙などをもち寄りB・Bにサインをもらったり記念撮影をするなど交流をしました。他にもB・Bは村内を歩き多くの村民と交流をしました。

しばれるぞ占冠

2 | 11~12



2月11日〜12日、道の駅で「キャンドルナイトinしばれるぞ占冠」が催されました。会場にはおよそ1500個のアイスキャンドルが並べられ幻想的な明かりを放っていました。また、会場に設置されたしばれ村には鹿肉料理やうどんなどが並び、恒例となったドラム缶風呂や冬の火花など、参加した多くの住民が冬の占冠村を楽しんでいました。

ジュニアスキー大会

2 | 12



2月12日、国設占冠中央スキー場でジュニアスキー大会が開催され近隣市町から、幼児、小中学生約30人が参加しました。あいにくの悪天候でしたが、選手たちは少しでも早く滑ろうと、果敢にコースを攻めていました。会場には、選手の父母らが駆けつけ滑ってくる選手に声援を送っていました。

委員会紹介

占冠村介護保険事業計画等策定委員会（第3回）

1月25日、「占冠村高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第5期計画）／占冠村介護保険事業計画等策定委員会（第3回）」が開催されました。

- 出席委員 6名
- 第5期計画の素案について
計画の基本事項である、策定の背景・計画期間・推進体制基本理念などについて話し合われました。また、要介護認定者数の推計や高齢者の活動支援の方向についても意見交換が行われました。

占冠村のごみのゆくえ 分別回収に関するお知らせ



■使用済み蛍光灯・電球・乾電池の回収にご協力を！

時計やおもちゃ、リモコン等の電池を入れたまま捨ててはいませんか？

照明や電気スタンド等に蛍光灯・電球を付けたまま捨ててはいませんか？

村では使用済み蛍光灯や電球、乾電池を分別回収しています。これらは専門業者により回収され、新たな資源に生まれ変わるとともに、埋め立てごみの減量化にもつながります。

電気機器を捨てる前にもう一度、乾電池や蛍光灯がついていないか確認してください。もし電球や乾電池があった場合には、必ず回収ボックスへお持ちください。

蛍光灯や電球は

ガラスは住宅用断熱材や蛍光灯の原料へ、アルミや口金はアルミ原料へリサイクルされます。

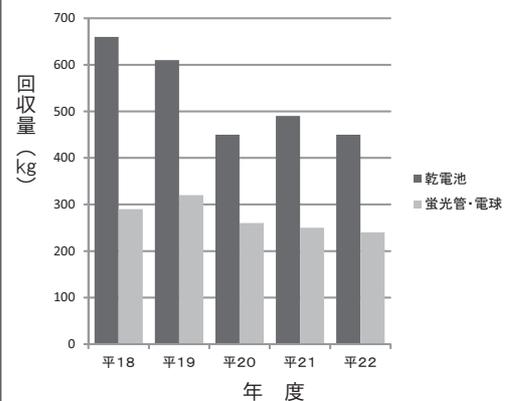
また、その過程から水銀を取り出し、様々な工程を経て再び水銀へリサイクルされます。

乾電池は

乾電池の外缶は鉄製品へ、亜鉛・マンガンは肥料や鉄製品へリサイクルされます。

また、蛍光灯と同様に水銀を取り出し、再び水銀としてリサイクルされます。

【蛍光灯・電球、乾電池回収実績】



過去5年間の蛍光灯や乾電池の回収状況です。

■牛乳やジュース等の紙パックも回収しています！

村では使用済み紙パックの分別回収を行っています。

およそ1リットル用の牛乳パック6枚から1個のトイレトペーパーが作られるのですが、平成22年度中に村で排出された紙パックは、総量で510kgでした。(1リットル用牛乳パック1枚=30~33g) これをトイレトペーパーに換算すると、約2,500個分にもなります。

資源の有効活用、ごみの減量化を図るためにも、紙パックの分別回収にご協力をお願いします。

排出の際は内側を軽く水洗いし、開いて、乾かしてから回収ボックスへお持ちください。

注) 内側に銀色のアルミが付いているものは回収対象外のため「一般ごみ」に出してください。



【乾電池・蛍光灯（電球）・紙パックの回収ボックス設置場所】

これらのごみは村による収集は行っていないので、お手数ですが回収ボックスまでお持ちください。設置場所は下記のとおりです。

- ◆総合センター（役場）
- ◆トママコミュニティセンター（役場トママ支所）
- ◆占冠地域交流館
- ◆双珠別住民センター

